

一人の健康から地球の未来まで

赤塚植物園の

グリーン通信

Green Communication

〇〇〇

2022. 秋号

秋から始めるバラ栽培

文/青木 太郎

10月下旬から徐々に入荷が始まり、11月下旬になると本格的に最新、人気品種のバラ苗が店頭に並び始めます。ガーデニング上級者のお客様でも「病気が出てダメにしちゃう」「手間がかかるから辞めた」とおっしゃることが多く、“バラは難しい”という印象が強いようです。確かに20年ほど前までは専門知識や小まめな管理が必要で、手間がかかるお花の代表格でした。

しかし、ここ10年ほどで品種改良が一気に進み、病害虫に強い品種や管理しやすい品種、無農薬で育てられる品種まで登場してきました。もちろん、花色や形の美しさや香りも大いに進化を遂げています。初めての方も、再挑戦の方も、気軽にバラ栽培を始めてみませんか。



おすすめブランド紹介

🌹 デルバール (フランス)

バラエティ豊富 香りが楽しめる ビギナーから上級者まで

当店ではさまざまなブランド苗を販売していますが、中でも取り扱い数が多いのがこのデルバール。「できることならすべての品種に香りがあるようにしたい」とカタログにあるように、香りに対して強いこだわりのあるブランドです。多くの品種に「香りピラミッド」が表示され、さまざまな香りをわかりやすく表示しています。

花色や形などが美しいものはもちろん、耐病性の高い品種も多く、ビギナーから上級者まで幅広いユーザーにおすすめです。大型品種やコンパクトな品種もあり、いずれも株がしっかりと育ちます。



エドゥアール・マネ

印象派の画家たちの名が冠されたペインターシリーズのひとつ。絞りの入ったツルバラで、香りが強く耐病性に優れた貴重な品種。意外と他のバラとも合わせやすいです。



ローズ・ポンパドゥール

まさにデルバールらしいといえるバラ。華やかな花姿で香りも素晴らしく、耐病性も比較的強い。夏にも花弁がしっかりと揃った綺麗な花を咲かせます。

クロードモネ



ヴィウーローズ



シャトードゥシュベルニー



河本バラ園 (日本)

斬新で美しい花 しなやかで繊細 ガーデン作りに最適

女性のバラ育種家・河本純子さんが作出した「新奇性があり」「今までになかった花色、形」を次々に魅せてくれる岐阜県のブランド。草花との混植のしやすさ、相性を重要視されており、花色、形だけでなく、枝のしなやかさや繊細な樹形も魅力のひとつです。手間を惜しまずバラを咲かせたい方、また、ガーデンの一部ヘナチュラルに取り入れたい方に特におすすめ。

中でも河本純子さんの義娘・河本麻記子さん作出の「ローズ ドゥ メルスリー」シリーズは中輪花で落ち着いた花色の品種が多く、混植や切花でのアレンジも楽しめます。耐病性もあり、四季を通じて花を楽しめるガーデン作りにぴったりです。



コンフィチュール

アプリコットの中心、カップ咲きで香りが強く、花持ちも◎。春はもちろん、9月にもたくさんの可愛い花を咲かせます。コンパクトな株姿ながら、かっちりすぎない柔らかい雰囲気。



ブルームーンストーン

このバラの前で足を止めない花好きはいないでしょう。季節によってピンクや紫に花色が変化。近くで見るとその繊細さに感動するはず。中輪花で花持ちも良いです。



ローズ ドゥ メルスリー
シリーズ

“手芸屋さんのバラ”という意味で、フランスのパリにあるような手芸屋さんのアンティークなレースやリボンを思わせるシリーズです。



アジュール



コフレ



ラブロッシュ



トロイメライ

ほぼ無農薬栽培ができる超強健品種。香りはフルーティな強香、季節によってさまざまな色が混ざり合う花色など、魅力たっぷりの品種です。



リラ

昨年、あっという間に完売した人気品種。耐病性に優れ、素晴らしい香りも楽しめる画期的なバラです。藤色と優れた耐病性が共存するのは世界初とも謳われます。

ロサ・オリエンティス (日本)

育てやすく美しい 耐暑性・耐病性に優れ育てやすい

バラ育種家・木村卓功さんが立ち上げたブランドで、直訳すると「東洋のバラ」。特筆すべきはメンテナンスのしやすさです。病気や暑さに強く育てやすい性質と、魅力的な花姿や花色、香りといったバラらしさが両立しています。

「素晴らしい花がこんなに簡単に楽しめるのか!」と驚き、喜んでいただけるはずですよ。



シンシエンヌ



ジュエルヴェルヌ

赤塚植物園 アカツカFFCパビリオン

〒514-2293 三重県津市高野尾町1868番地の3 TEL 059-230-2121
営業時間…【平日】10:00~17:00 【土日祝】10:00~18:00 毎週火曜定休

赤塚植物園
公式LINE



公式
Instagram

FFCパビリオン 赤塚植物園

